

平成30年

渡島西部広域事務組合議会

第1回全員協議会 会議録

平成30年12月7日 開会

平成30年12月7日 閉会

渡島西部広域事務組合議会

会議録の作成にあたっては、誤字・脱字等に十分注意しましたが、時間の関係上、印刷原稿の校正は、初校しか出来ませんでした。

誤りのある場合は、誠に恐縮ですが、ご理解いただきたくお願いいたします。

渡島西部広域事務組合 議会議長 溝部 幸基

平成30年 第1回全員協議会

平成30年12月7日（金曜日）第1号

○会議に付した事件	1頁
○出席議員	1頁
○欠席議員	1頁
○出席説明員	1頁
○職務のため議場に出席した議会事務局職員	1頁
○開会宣告	2頁
○協議案件 第1号 消防施設整備計画の変更について	2頁
○閉会宣告	4頁

◎会議に付した案件

協議事項 第1号 消防施設整備計画の変更について

◎出席議員（12名）

議長	12番	溝部 幸基（福島町）	副議長	11番	又地 信也（木古内町）
	1番	佐藤 孝男（福島町）		2番	塚 繁光（松前町）
	3番	手塚 昌宏（木古内町）		4番	福嶋 克彦（木古内町）
	5番	成澤 五郎（知内町）		6番	花田 勇（福島町）
	7番	谷口 康之（知内町）		8番	西村 健一（松前町）
	9番	伊藤 政博（知内町）		10番	伊藤 幸司（松前町）

◎欠席議員（0名）

◎出席説明員（18名）

管 理 者	鳴海 清春	副 管 理 者	高木 壽
参 与	石山 英雄	参 与	大野 幸孝
参 与	大森 伊佐緒	幹 事	若佐 智弘
幹 事	網野 眞	幹 事	大野 泰
監 査 委 員	本庄屋 誠	会 計 管 理 者	西田 啓晃
事 務 局 長	中島 和俊	衛 生 セ ン タ ー 長	鳴海 英人
消 防 長	鍋谷 悟	松 前 消 防 署 長	可香 靖
福 島 消 防 署 長	中島 昌彦	知 内 消 防 署 長	野戸 英二
木 古 内 消 防 署 長	伊藤 則幸	消 防 本 部 主 幹	住吉 竜大

◎欠席説明員（0名）

◎職務のため議場に出席した議会事務局職員（3名）

書 記	梅岡 忍	書 記	鳴海 千草
書 記	笹森 涼		

◎開会宣告

○議長（溝部幸基）

定例会に引き続き、全員協議会を開催いたします。

◎協議事項 第1号 消防施設整備計画の変更について

○議長（溝部幸基）

協議事項 第1号 消防施設整備計画の変更についてを、議題といたします。

協議案件の説明を求めます。

鍋谷 悟消防長。

○消防長（鍋谷 悟）

それでは「消防施設整備計画の変更について」、ご説明いたします。

1ページをご覧ください。

説明資料のページにつきましては、右下に記載しているページでございます。

計画の事業期間は、今年度から平成34年度までの5年間でございます。

今回の説明は、昨年度説明した事業の中で、実施年度、それと事業内容、これらに変更となった事業、また、新規事業を中心に説明いたします。

該当する事業につきましては、黄色で網掛けをしております。

平成34年度の事業につきましては、全て新規事業でございます。

なお、この施設整備計画は、構成町と各消防署において、既に協議済みでございます。

はじめに「消防庁舎等」の変更事業等について、ご説明いたします。

平成31年度に、知内消防署において、老朽化に伴う電話機器と電話配線、また、インターネット回線のひかり回線への切替え等、通信機器の改修工事を計画しております。

平成32年度は、松前消防署において、老朽化の進んだ庁舎車庫シャッターの全面取替工事を計画しております。

平成33年度は、福島消防署において、昭和58年度建築の吉野分団器具置場の改築工事を計画しております。

また、知内消防署において、車両格納資材庫改修工事を計画しております。

知内消防署の車両格納資材庫につきましては、2棟ございます。そのうち1棟につきましては、今年度、一部補強工事を実施しましたので、平成33年度事業につきましては、補強工事を実施した1棟を含む、2棟の外壁、それと屋根等の改修を計画しております。

平成34年度の新規事業は、昭和48年度建設の松前消防署江良出張所の改築工事、また、知内消防署の庁舎照明LED化工事を計画しております。

次に、「消防ポンプ自動車」について、説明いたします。

平成32年度に、知内消防団第4分団（湯ノ里）に配備する消防ポンプ自動車（CD-I型）の購入を計画しております。

次に、「救急自動車及び救急救助資機材」を説明いたします。

平成32年度に、木古内消防署において、空気呼吸器ボンベ5本、それと消防用ホース35本の購入を計画しております。なお、当該事業は、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用いたします。

平成34年度は、松前消防署において、油圧式救助器具の更新購入、また、木古内消防署では、空気呼吸器ボンベ6本と消防用ホース25本の購入を計画しております。

次の「広報・指令車・作業車」につきましては、変更等ございません。
2ページをお願いいたします。

「小型動力ポンプ及び積載車」について、説明いたします。

平成31年度に、福島消防団の白符分団小型動力ポンプを更新いたします。これについては、計画の2年前倒しとなります。

平成34年度は、松前消防団の清部班小型動力ポンプの更新、また、木古内消防団第4分団（釜谷）配備の小型動力ポンプ付積載車を更新いたします。

次に、「通信施設」について、ご説明いたします。

平成34年度に、松前消防署において、「簡易指令台老朽化に伴う、非常用緊急通報受付指令装置の更新」を計画しておりますが、現在も構成町と、この件については協議を続けております。事業内容等、さらに精査することにしております。

それと従来から実施しております「各消防署・消防本部のデジタル無線保守点検」、これらにつきましては、引き続き計画を継続いたします。

次に、「消防水利施設」について、ご説明いたします。

平成31年度に、松前消防署で計画しております江良地区耐震性貯水槽新設工事につきましては、設置予定地が町道の敷地内であることから、作業工程や工事期間短縮等、交通の利便性を再検討した結果、工法を「現場打ち工法」から「潜函工法」に変更したため、事業費が増額となったものでございます。

また、福島消防署では、平成29年12月の住宅火災を受けまして、新たに宮歌地区に耐震性貯水槽の新設を計画したところでございます。

平成34年度は、松前消防署において10基、また、知内消防署で4基の消火栓更新工事を実施する計画をしております。

次の「その他の施設等」については、変更等はございません。

以上で、変更となった事業等の説明を終わります。

次に、総事業費等について、ご説明いたします。

事業区分ごとの5年間の事業費は、カッコで記載しております。

総事業費につきましては、表の左側、一番下、2ページです。をご覧ください。

5年間の総事業費につきましては、8億9,961万4千円、それで年度ごとの事業費は、記載のとおりでございます。

3ページから7ページにつきましては、所属別の事業費等を記載した参考資料となっております。後ほどご覧くださいよう、よろしくお願いいたします。

以上で、「消防施設整備計画の変更について」の説明を終わります。
ご討議の方、よろしくお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

協議案件の説明が終わりました。

質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」という声あり）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

◎閉会 宣 告

○議長（溝部幸基）

以上で全員協議会を閉会いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

ご異議なしと認めます。

これをもって閉会いたします。

どうも、ご苦労様でした。

（閉会 午後3時32分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

渡島西部広域事務組合議会

議 長 溝 部 幸 基